

第12回ハートフル・イン・やしおみ

やしおみ荘

7月25日（金）「第12回ハートフル・イン・やしおみ」が開催されました。天候が心配されましたが、雨も降ることなく、無事当日を迎えることが出来ました。上遠野、入遠野、磐崎小学校の3校から18名の子供たちが参加しました。対面式・開会式では利用者と子供たちの表情にも緊張した面持ちが見られました。施設長による福祉講話を真剣に聞き、スポーツ実演では、車椅子バスケットの講師の方をお迎えし、子供たちが実際に車椅子に乗って、バスケットボールの体験を行いました。ここでしかできない貴重な体験を楽しんでいるようでした。ふれあいタイムでは、利用者と子供たちが協力し合って旗づくりをしました。試行錯誤をしながら出来上がった旗は、それぞれに個性がありました。午後は、福祉体験として車椅子に乗車し、その介助方法を学び、目隠し歩行やインスタントシニア等の体験をし福祉に対する理解を深めました。

終始和やかな雰囲気の子供たちと過ごしていた利用者から、「子供たちはとても可愛かった。また来て欲しい。」との声が聞かれ、参加した子供たちからは、「ここには中学生になったら来られないの？



今年もすごく楽しかった。」と話してくれました。

このハートフル・イン・やしおみの体験を通じて、子供たち一人一人が学び、発見したものが今後の様々な場面に活かされて欲しいと思います。

行事を進めるにあたりご理解、ご協力いただいた皆様方にこの場をおかりしてお礼を申し上げます。

フレンドリーシップinふじみ

ふじみ更生園

7月21日（月）、大倉保育園の園児たちを招き、フレンドリーシップinふじみが開催されました。



可愛らしいお遊戯の披露や金魚すくいなどのレクリエーション。グラウンドで思いきり楽しんだ後はお待ちかねの昼食です。おいしいカレーライスをいただいたあとは、ひと休み…と思いきや、園児たちを囲むようにみんなが集まり楽しくお話をしていました。

午後は交流ホームにてリズム遊び。音楽に合わせての電車ごっこでは、園児たちから「お兄ちゃん、お姉ちゃん」と列に招き入れられみんな嬉しそうな笑顔を浮かべていました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、園児たちともお別れ…。寂しそうな表情をみせながらも、「また来てね!」と大きく手を振る姿。心温まる一日となりました。

ボランティアスクール

ふじみ更生園

9月2日（火）にふじみ更生園でボランティアスクールが行われました。

何ヶ月も前からこの日を楽しみにしている利用者もあり、入遠野中学生が到着すると「中学生来たー!!」と大騒ぎ。

交流会が始まり、中学生よりよさこい踊りと合唱が披露されました。一緒に歌う方、一緒に踊る方、

控え目に手拍子を打つ方などそれぞれ楽しんでいるようでした。

その後グラウンドも使用しレクリエーションを行いました。ボール遊び、風船遊び、輪投げに分かれて交流を深めました。秋空ににぎやかな声が響いた一日でした。